

令和3年度第2回阿南町総合教育会議議事録

日 時：令和4年1月27日（木） 14時55分から15時44分

場 所：阿南町役場第1会議室（2F）

令和3年度第2回阿南町総合教育会議次第

- 1 開 会 総務課長
- 2 あいさつ
(1) 町長
(2) 教育長
- 3 意見交換
(1) コミュニティーの森周辺の整備について
(2) 令和4年度予算要望について
(3) その他
- 4 閉 会 総務課長

《出席構成員》

町 長	勝 野 一 成
教育長	勝 又 司
教育長職務代理	林 一 仁
教育委員	大 倉 康 生
教育委員	田 嶋 修
教育委員	松 下 綾 美

《欠席構成員》

なし

《事務局》

総務課長	伊 藤 明
総務課行政係長	奥 田 恵 三

《出席職員》

教育委員会事務局長	岡 田 六 久
-----------	---------

1 開 会

○ 伊藤総務課長

皆さんこんにちは。定刻前ですがこれより令和3年度第2回総合教育会議をはじめさせていただきます。それでは最初に町長からあいさつを申し上げます。

2 あいさつ

○ 勝野町長

こんにちは、本日は第2回の総合教育会議という事でお越しいただきありがとうございます。コロナ感染については、ご承知のとおり県下または飯伊地区においても大変なことにな

っております。ワクチンも2月6日より接種することとなっておりますが、いつどうなるかわからない状況になって来ています。

今日はまたご意見をいただけたらと思いますので、よろしくお願いします。

○ 伊藤総務課長

続きまして、勝又教育長からあいさつをお願いいたします。

○ 勝又教育長

こんにちは、本日はご苦勞様でございます。第2回目の総合教育会議という事ではありますが、総合教育会議の後で最後の事務局と一緒に飲みたいと、11月から延び延びで1月の終わりならいいかとコロナの関係で伸ばしたんですが、結果的にはできないという事でありまして。そんな中で、今日もコロナの関係で長時間会議をすることもできないかもしれないけれど、短時間のうちにいい会議ができればと思いますので、よろしくお願いします。

3 懇談

○ それでは意見交換に入りますが、今日は2点ございますが、最初に(1)コミュニティーの森周辺の整備についてです。まず、資料について教育委員会事務局より説明をお願いします。

○ <コミュニティーの森周辺の整備についての資料の説明>

○ 今、説明申し上げましたが、この件に関しましてご質問・ご意見等をお願いします。よろしくお願いします。

○ 俺からいいですか。実はこの計画について私の方から提案させていただいて、具体的に経過とかの話なんですけど、武道館と体育館の前の階段とか照明や縁石が入っているが、いつもイベントをやると、車を下へおろしてグラウンドを痛めつけていた。できたらここを駐車場としてもいいんだけど、真っ平らな形にしたいと、それで簡単に言うと今の地形図の600mの登校線沿いにある家の所有者1人の山林でして、旦那さんが亡くなられてそのうちにお爺さん・お婆さんも亡くなられて、1人娘さんがおった訳ですが、娘さんとお母さんが飯田市の方に転出されて、今飯田市の方で看護婦さんをやられておるんですが、娘さんも阿南病院、お母さんも阿南病院に勤めれておった訳ですが、そういうことで全く空き家で、この方の所有している山は勿論ですが、早稲田トンネル周辺からアトムの周辺から一切この方の所有で、困っておったところ、別けていただきたいと話をしたら、ご了解をいただいて、家の方は皆さんで方付けていただく、実質片づけは町がやりますが費用は負担していただく、ここを買収した費用は、片付け代を引かさせてもらう。ということで今片付いたかな家の中は完了したの。

○ そこまでは分からないが、隣のところに家を貸してあるので、自分ではやるがそれがまだ2・3年はかかるということで、自分でそれはまだ残っています。

○ うち自体は移してないと思うんだけど、本体の中を片付けに入っただけで、中の中を片付けると意外に高くなりますので、相続を放棄してくれたという事で、娘さんとお母さんが片づけを始めたと聞いております。

そしてお貸しをしておる左側のピンクのかこいの方では、お借りしておるところと契約を結んで1・2年の内には撤退するということになっておりまして、当然そこにある建物も全てお借りしに行ったものが、片付けるといってございまして。そうして平地が約3,567㎡と1,928㎡でその裏側を森林の散歩ロードを作りたいと思うのと、ヒノキの山は全て伐採を行いますので、花木の植栽を考えたいと思っております。それで、出来ましたら町民会館の3階の開かずの間の美術館のものと、松林の中にある西尾實記念館のものを、やはりこの平地部分へ下して目に触れるような形には何とかしたいと思っております。先に化石館と今言ったものをまとめたいという話ですが、なかなか旧村単位の意識というものは難しく、それをまとめることはできませんので、せめて町民会館にあるものは、3階にあるものは全く見られていないし、松林の中の西尾實さんの物をまとめて、この中の一部へそういったものを構えたらどうかと、残地につきましては屋外でスポーツなどができる屋根付きのドームのようなものを

考えております。それと駐車場にさせていただければ、グラウンドまで下すことなく使える。併せて約5反5畝ですので、5反5畝あればなんとかかなという気がしています。という事で、ヒノキ等の山を頭から武道館や体育館の高さに掘り下げて、残土は見名の処理場へ運んで、あそこへは約4反歩ほどの平地が出来上がりますので、今下條村や天龍村の土も使ってもらっておりますが、建設事務所があそこは仕上げていただけるので、またアトムのような平地ができると思っております。そんな風に、町民会館周辺をさせていただきたいと考えますので、よろしくお願いします。私からは以上です。

- それではこの件について、ご質問・ご意見等をお願いします。
- それともう一つ言い忘れましたが、道路は早稲田の信号機から、大型観光バスが非常に苦慮しておりまして、上がって行っていよいよ町民会館の縦線へ入るところに、鼻や尻をすってしまいうので運転手さんが非常に嫌っておりまして、いろいろ検討したんですが、平久地区というか早稲田地区というか全て地滑り地帯でありまして、アトムから何とか巻き返していつて取り付けたいといういろいろ検討したんですが、やはり許可にならない。ということで結局、今の見名の国道の交差点、矢澤さんのタバコ屋さんのところから入りまして、今の現道を2車線化してくる。7m道路に広げて迂回をしてくる中で、掘割に出たら、今の早稲田側からではなくて、見名側からバスを舵を切ってもらふ事によって、今言った問題は解決するという、測量から何からした考え方でありまして。ということで、今の128号線というのは、矢澤タバコ屋さんからずっと旧道を通りまして、田上の消防署の手前へ出ているんですが、町民会館の入口まで2車線化をさせていただくという事で、拡張事業をしたいと思っております。
- それでは質問どうでしょうか。
- コミュニティーへ入っていく道を、もう1本別からは入れないか。例えばイベントやるとかに、駐車場の人がごちゃごちゃ居るところを車が通って、とても危ないなと思っていただけけど、キャンプ場の方から知っている人は入ってくるが、あそこは道が悪いのでちょっと広げてもらうだけでもいいのかと思う。
- そうですね。小野側ですね。城田先生の美術館がありますけど、城田先生には数年前に、もう94歳かな。自分が歿した時には処分してもらっていいという事でありまして、そういった形の中ではあの建物がもう非常に老朽化しておりますので、あそこあたりも更地ができるのかなという感覚でおります。そんなところで今おっしゃるような道路も考えなくてはならないと思っておりますので、またそんなところを含めてやっていきたいと思います。
- 代替地を作った時のそこへのアクセスは、グラウンド側からも入れる構造なのでしょうか。
- そこまで具体的に詰めてはいませんが、どこから入っても都合のいいような立ち位置を考えなくちゃならないように思っております。どうしても車社会なもので、車出来た時にオレンジ色の斜線の部分が、今の駐車場に変わるような面積が必要かなと、取り切れない場合にはやるものの場所にもよるんですが、今の上の駐車場も使ってもらえればいいとは思いますが、今まではどうしても駐車場を使ってやってきたものですから、必ず車はグラウンドに下せという話になっていたものですからその辺が、展開する事業によってもいろいろ変わっていきませんが、今のようになると駐車場にもなりますし、今言った美術館については、弓道場の平地の一角へ設ければ全く平地になりますので、目につきやすいので動きもあると思っておりますが、そういったなかでは今おっしゃる下からの道路との接しだとかを考えると、かえって下の方が適当なのかもしれませんが、もうひとつの平地。例えば駐車場が上にできたとしても、下から上がってきたとしてもその辺の位置になるとは思いますが。ちょっと具体的にそこまでは詰めておりません。いずれにしても一番とつきやすい、接しやすい所に建てなきゃと思っております。体育館や弓道場に手を付けてまでという訳にはまいりませんので、そんな考え方があります。
- 美術館・西尾實記念館の移設だとか、植栽とかありましたが、説明したものに質問があれば。

- 今小学生だとか入ってもらって、計画をねってくれておる訳かな。
- 遊具の関係で、早稲田公園の遊具から発して上のところにも遊具的なものと言ったご意見を中学校の生徒さんにもらって、子どもを対象に考えていただくというようなことで、学校に出してはあります。どこまで広がっていくか、子どもは遊具の方が頭がいっぱいの様で、そこまではできないので、まずはできるところからということで、総務課の大輔君が呼ばれては説明にっております。
- 考え方によっては町民会館の側面が落ちて何年だったか、平成3年に長期にわたって避難した訳ですが、ああいう形で復帰した中で老朽化して、この間も金をかけて撤去した訳ですが、地域としてはあそこへまた、全く同じものでなくてもいいけど、何かを設けろという言い方。全体としては上に平地ができるんなら、そこへ作った方がいいんじゃないかという言い方。議会の方も分かれております。そこら辺を踏まえて、しかしながらあったものを全くなくしてしまうのは難しい住民感情でありまして。
- 今まで早稲田公園と言いましたっけ。時計のあるところ。誰かが何かしてるって見たこと無いんですけど。
- 誰かか遊びには来ているんですけど。
- 遊びに来ると公園だから、そういうことはあるになあるという事ですね。
- それで早稲田の衆が管理してしてくれるんだけどね。
- あの斜面の管理だけでも、草刈りからいろいろであれに金がかかるので、吹き付けしちゃうと言ったんですが、いっぺんにそんなに大金かけられんし、刈っていただいたシルバーとか一般の方も高齢化してきちゃって、基盤の目の中を這い上がって、基盤の目の中を刈っていく自体もだいたいえらくなって来ておる。依然職員もいっしょに行ってやった時に足をケガしてあったんですが、非常にえらいので竹がどんどん濃縮すると枯れてきたり、今枯らす薬もまいておりますけれど、かじか温泉の改良した道路も、最初基盤の目を吹いたんですが、切ってはまた出る切ってはまた出るで切りがないし、あの基盤の目の中を5年間かけてかじかの湯まで吹かせたんですが、そういった維持管理に非常にかかる、またそんな皆さんもないという中で、非常に厳しい状況を迎えるなと思っておるんですが、住民要望としては今の現在のところを、小学生・中学生としては上をとということで、いろいろ検討しておる訳です。
- 基本的に維持管理に手間がかかるはげ山があるところを、新たに始めるという事は気分的にはやめるべきという気はしますけどね。
- ところが、県の関係で阿南少年自然の家が今年4月からまた契約を結ぶ段取りがあったんだけど、その5年先は県の方でも管理がえらいので、「できれば町の方で面倒見てくれ」という言い方をしてくる中で、これらも自然の家もひっくるめた考えの中で、管理して行かなきゃならなくなるのか、全体を考える中での何をしたらいいかというのを、教育委員会でも考えて行かにならん事はあります。
- 平らな土地が欲しいというのは良く分かります。家のあたりに住んでいるとほとんど平らな所が無いので、朝起きてみると山しか見えませんから。確かに思いますし、平ができることはいい事なんだと思います。
- 今度の国道151の愛知県側からは町民会館も高台に見えるようになって、植栽の方も見えるようになるかと思いますが、道路を走って行ってオレンジのところの体育館側の三角が残りますが、これは別の地権者さんでご了解いただけなかったものですから、てどれ無かったという事です。

- あとは屋外ドームというか、屋根付きの壁の無いような、その設置については議会からも一つ欲しいなということがあります。具体的な計画・策定についてはこれからの話ですけれども、屋根があるだけの、防災のための一時的な置き場所。
- 阿智村に満蒙開拓の前に公園（わいわい）にあるようなもの。豊根村にもあるんですが、役場の横に併設をして、イベントや式典やスポーツ等に使っていますが、雨が降ってもできるというところ。そんなものを設けたらなと思っております。
- 立地が立地なので寒いですよ。
- よろしいですかね。それでは次に行きたいと思いますが、令和4年度予算要望についてで、資料について教育委員会事務局より説明をお願いいたします。
- <令和4年度予算要望についての資料の説明>
- 今説明いただきましたが、この件につきましてもご意見をお願いします。まず子ども教育関係でいかがでしょうか。
- この間も予算ヒヤリングをやったんだけど、全てがICTだかDXだかそんなものばかりになって来ちゃって、今度DX化をしろという事で、デジタル庁の人間が派遣されてはいつてきとるんだけど、岸田内閣の船でどうしても実施せんらんということで、役場自体もでかく変貌を遂げんならんし、俺の捉え方じゃ、紙ベースが画面ベースになったことくらいの解釈でおるんだけど、そっちへ全て移行していくということになると、予算書なんかなくなって全て画面の上で、議会議員も練習してもらわにゃあ使えん話で。そういうことになってくと言う話して、投資が莫大なもので、そうはいっても子ども達の事だから切ったことはない。えらいことだと思っている。
- よく話題になるのは、これだけICTというデジタル化が進んで、よく勝又教育長も言っておられるんだけど、ホントに子供の役に立っているのかねと、タブレットはホントに勉強の道具に必要なものなのかと、思い浮かばないことはない。家に持ち帰ってどうやって子どもたちはあれで勉強をするのと投げかけられると、先生たちも返答に困っているところがあるようですよ。
- 俺らの年齢じゃ良く分かんないのだが、デジタル庁に言わせると、もう「三つ子の魂百まで」で、そのころに持たせて慣らせるんだって。
- 今の子どもたちは、生まれた時からスマホがある社会で生きていきますからね。受け入れていけるんだと思うんですけども。学校がこれだけ、紙面から画面に変えようとする急速な動きになるとは、正直思っていなかった。民間の会社がコンピューターを使い始めたのが、今から30年くらい前でしたから。私が40くらいの時から、各職場に3台くらいずつデジタル機器が入ってきて、キーボードが並んでいて、それをたたいて仕事をするという事が始まって来ましたからね。それが今やいうなれば、1人でコンピューターと、スマホだってコンピューターですから、携帯と家にコンピューターと2台くらい持って生活している、こんな世界になるなんて思っていなかったし、学校がこれだけ急速にこういう風な世界に変わっていくというのは、何か恐ろしい気がする。古い人間が通って来たことからすると、ホントにいい事なのと思う。
- ホントにそういう事だ。えらい世の中だ。
- 令和4年度はこのくらいで要求させていただいておるけど。5年・6年となると、大規模な改修、小手先の修繕じゃ追いつかないような時が来るかなと思っております。5年ころから何処が大規模的な修繕をかけて行く時になってくるのかなと思っておりますので、とりあえず4年度はこれをお願いをするという事で、よろしくお願いします。

- 指名して申し訳ありませんが、委員どうでしょうか。
- これをお願いします。
一つだけお聞きしたいんですが、児童生徒の支援というところで、専科職員の配置がありますよね。私も勉強不足なんですが、小学校で教科担任制をやるのは何年からやるんですしたっけ、来年、再来年あたりでしたっけ。何かありますよね、そうすると教科担任制になると、小さな学校はすごく大変だなと、先生の数을これだけ揃えなければいけないとか、当然県の方で配置してくれると思うんですけども、そういう事の前哨戦とかで、専科対応として取り組んでいるんですか。
- 違うんですけど、いろんな子が入ってきてくれて、そうするとじつとしとれない子とかでてくるので、1人の担任の先生だけでは、まあ支援なんですけれども、とても賄いきれないという事で、当然そういった知識のある先生、今までは一般の方でそれべしの人を頼んどったんだけど、そんな事じゃなくてある程度専門的な先生が必要になってくるよ、という事でお願いはしておるんですが、実はなかなか来ていただけないというのが現状でありまして、校長先生が連れて来ていただいて、それなら町でもある程度見るからというようなことで、こういう形で表現はしてあります。現実はそのような事です。
- そういった子どもに対応する先生が、必要になったという事だな。
- どっちかというところLD対応ですね。
- そういう事です。
- 阿南町はすごく対応しているなど、私感心しちゃっているんですけど。
- 対応しなきゃならない状況、膨大なパーセンテージが実はあるんです。
- ホントに。ひとクラスの人数が少ないじゃないですか。そこに担任の他に2人くらい先生が入っているから、すごい手厚いというか、必要性があるという事だと思うんですけど、私の経験だと40人子どもがいてこんなになっても、誰も助けてくれなかったの。阿南町はすごいとずっと感心しているんですけど。
- 阿南町はすごいと思います。正直なところ保護者が来て見ているところもあるんだに、飯田などでは、言うこと聞かないと、ところが阿南町は働いている人が多いので、決してそういう訳にはいかないので、支援の方を用意させていただいておるんだけど、そういう意味ではしっかりしておると思います。福祉施設へ勤めたりしている家庭が多いものですから、なかなか学校へ来てもらう事が出来ない訳です。
- その分、支援員はストレスが溜まるんです。
- 言い方悪いですけど、ただお子守りをしていけばいいものではなくて、専門知識があって対応していかないと、大変なお子さんですから余計に必要なと思うんですよ。
- ホント資格を持った人がおればいいが、今は保育士をやっていた人とか、免許を持った人がおればのどから手が出るほどで、そういう形で固めてはいるんですが、だんだん年齢もでかくなったので、新しい方もなかなか見つからない現状は現状です。
- 先ほどあったんですが、学童クラブもそういう方じゃないですか。
- それでコロナになっても保育園は休所するとか、学童クラブは開ける、学校は休校だとかで、ちょっと受け入れ難い所があるが、うちの場合は人数が少ないので、休校はなるべくせず

に頑張って行こうと、先生には指示させてもらっているんですが。

- あるメンバーを揃えたLD対応できる人員だとか体制を作っているところは、別の見方をすると商売ができるんです。児童施設とか福祉施設としての、学童が有料学童とかそういうような世界が、現実には都市部ではあるはずなので、そういう事が出来る世界になっていくのではないかな。
- もう1点は来てくれる生徒はまだいいですよ。学校へ来てくれない子が来ているので、その対応をまた必要だという事で、それについては担任の先生という訳にはいかないで、その知識を持った先生でないと対応ができないという事で、二中の方へ今年お願いをすることでおります。
- よろしいですか。ありがとうございました。 それでは用意した意見交換の関係については、終わりますけれども、その他という事で、項目以外の事につきましてご意見がございましたら、よろしくお願いします。
- いいですね。またあれば教育委員会の方へお願いいたします。ありがとうございました。

4 閉会

- 伊藤総務課長

それではこれを持ちまして、令和3年度第2回阿南町総合教育会議を併催させていただきます。尚、次回の開催は4年度第1回として7月以降となります。本日はお忙しい中、ありがとうございました。